

板橋区環境教育推進プラン 2025 の進捗状況について

平成 28 年 3 月に策定した「板橋区環境教育推進プラン 2025」（以下、「本プラン」という。）について、計画期間の初年度である平成 28 年度の進捗状況を取りまとめたので、報告する。

1 本プランについて

(1) 位置づけ

本プランは、「環境教育等促進法」の規定に基づく、「区域の自然的社会的条件に応じた環境保全活動、環境保全の意欲の増進及び環境教育並びに協働取組の推進に関する行動計画」として策定している。また、「板橋区環境基本計画 2025」の基本目標を具体化していくための計画としても位置づけている。

(2) 計画期間

本プランの期間は、平成 28 年度から「板橋区環境基本計画 2025」の計画年次である平成 37 年度までの 10 年間としている。

(3) 数値指標

環境教育が効果的に実施されているかどうかを測るものさしとして、10 の成果指標を設定し、数値目標を立てて達成状況を管理している。

2 平成 28 年度実績値における進捗状況の点検・評価

平成 28 年度における成果指標の進捗状況について、点検・評価を行った。成果指標については、目標値に対する進捗度を「順調」又は「停滞」で評価し、行動変容については、成果指標の基準値の値が無いものがあることから、平成 28 年度の値を基に、平成 29 年度からの進捗を評価する。全体の評価結果は以下のとおり。

表 1 成果指標の目標達成状況

施策	成果指標数	内訳		
		順調	停滞	その他※
施策1: 学びの機会の提供	2	2	0	0
施策2: 情報の提供・活用促進	1	1	0	0
施策3: 人材の育成・活躍促進	2	0	2	0
施策4: 場・拠点の整備・活用	2	1	1	0
施策5: 学校等での環境教育の充実	1	0	1	0
行動変容	2	1	0	1
計	10	5	4	1

※:平成 26 年度における基準値の値が無く比較をすることができない項目については、「その他」として集計した。

表 2 平成 28 年度における成果指標の実績と進捗状況

成果指標	基準値 平成 26 年度	目標値 平成 37 年度	実績値 平成 28 年度	達成率	進捗度 (※)
施策 1: 学びの機会の提供					
①全区民参加型環境保全キャンペーン参加者数	25,674 人	31,500 人	26,916 人	21.3%	順調
②環境講座参加者数	22,898 人	30,000 人	23,747 人	12.0%	順調
施策 2: 情報の提供・活用促進					
③環境教育プログラム利用校(園)の割合	74.4%	100%	80.0%	21.9%	順調
施策 3: 人材の育成・活躍促進					
④人材育成に関わる環境講座参加者数	199 人	400 人	193 人	0%未満	停滞
⑤環境学習講師派遣人数	363 人	500 人	308 人	0%未満	停滞
施策 4: 場・拠点の整備・活用					
⑥環境登録団体数	27 団体	37 団体	28 団体	10.0%	順調
⑦エコポリスセンター事業へのボランティア等参加者数	990 人	1,300 人	730 人	0%未満	停滞
施策 5: 学校等での環境教育の充実					
⑧外部人材を活用した環境学習実施校(園)の割合	76.1%	100%	77.4%	5.4%	停滞
行動変容					
⑨エコ生活(アクション9)の実施状況	75.0%	100%	82.4%	29.6%	順調
⑩環境講座受講後の知識・考え方の変化があった者の割合	-	100%	63.0%	-	-

※: 計画最終年度の目標達成に向けた進捗状況。基準値と比較して実績値がこのままのペースで推移した場合に、達成率が 100%以上になるものを「順調」、100%まで届かないものを「停滞」とした。(平成 28 年度については、10 か年計画の初年度(一部を除く)であるため、達成率が概ね 10%を超えているものを「順調」とした。)

3 施策ごとの成果指標の進捗状況概要

施策 1 : 学びの機会の提供

■ 進捗状況

・成果指標の全区民参加型環境保全キャンペーン参加者数及び環境講座参加者数は、平成 37 年度の目標値に向けて、ともに数値を伸ばし、順調に推移した。

□ 平成 28 年度の主な成果

・参加者数の増加した主なものの実績数は、全区民参加型環境保全キャンペーンのうち、春と秋に実施している「板橋クリーン作戦」21,336 人と、環境講座のうちエコポリスセンターで実施している「大学との協働講座」1,696 人、「夏休みエコスクール」1,215 人や、「環境ミニ教室」662 人などによるものである。

施策 2 : 情報の提供・活用促進

■ 進捗状況

・成果指標の環境教育プログラム利用校(園)の割合は、平成 37 年度の目標値に向けて、数値を伸ばし、順調に推移した。

□ 平成 28 年度の主な成果

・環境教育プログラム利用校(園)の実績数は、幼稚園では全 2 園、保育園 25 園、小学校 47 校、中学校 18 校となっている。

施策 3 : 人材の育成・活躍促進

■ 進捗状況

・成果指標の人材育成に関わる環境講座参加者数は、平成 26 年度の基準値のほぼ横ば

いとどまり伸び悩み、環境学習講師派遣人数は、平成 26 年度の基準値を下回り、ともに停滞した。

□ 平成 28 年度の主な成果

- ・ほぼ横ばいであった人材育成に関わる環境講座参加者の実績のうち、「保育士等の研修」については 124 人、「エコライフマスター講座」については 47 人と基準値から実績が伸びた。

◇ 進捗が停滞している項目の要因・今後の方向性等

- ・教員環境教育研修は実施回数の縮小に伴って参加者数自体は減少したが、研修を受講した教員には、各学校においてほかの教員に対し研修内容を周知することで情報の共有を図るようにしている。また、初任者研修においても環境に関わる内容を盛り込み、人材の育成を図っている。環境学習講師の派遣人数については、エコポリスセンターにおいて講師役を担う人材を育成し、かつ派遣先のニーズに合わせた内容で実施していくことで増加を図っていく。

施策 4：場・拠点の整備・活用

■ 進捗状況

- ・成果指標の環境登録団体数は、平成 27 年度の目標値に向けて、順調に推移した。一方、エコポリスセンター事業へのボランティア等参加者数については実績数が減少し、平成 26 年度の基準値を下回り、停滞した。

□ 平成 28 年度の主な成果

- ・環境登録団体数の実績数は、28 団体と伸びた。
- ・環境学習や協働の拠点であるエコポリスセンターについて、その設置目的に即し、区民と協働して事業を展開できることを主眼に、平成 28 年度に新たな指定管理者を選定した。

◇ 進捗が停滞している項目の要因・今後の方向性等

- ・ボランティア等参加者数の減少は環境活動に携わる区民の固定化や高齢化などが要因と考えられる。エコポリスセンターでは、新たな指定管理者のもと、ボランティアを「エコライフサポーター」と位置づけ、ボランティア人材の育成・確保を図り、環境イベント・事業に参加する機会を設け、新たな活躍の場を提供していく。

施策 5：学校等での環境教育の充実

■ 進捗状況

- ・成果指標の外部人材を活用した区立の環境学習実施校（園）の割合は、数値を伸ばしたものの進捗がやや鈍く、停滞とした。

□ 平成 28 年度の主な成果

- ・外部人材を活用した環境学習実施校（園）の割合の実績数は、幼稚園では全 2 園、保育園 30 園、小学校 49 校、中学校 8 校となっている。

◇ 進捗が停滞している項目の要因・今後の方向性等

- ・各校（園）においては、エコポリスセンターの出前講座のほか、民間事業者・地域住民・保護者等と連携した学習や、町会等の地域人材を活用した環境活動も活発化してきている。エコポリスセンターにおいても、出前講座の内容をより魅力的なものとして提供できるよう環境教育プログラムを充実させていく。

行動変容

■ 進捗状況

- ・成果指標のエコ生活（アクション 9）の実施状況は、イベント等の来場者アンケートから集計したもので、数値を伸ばし、順調に推移した。環境講座受講後の知識・考え方の変化があった者の割合は、エコポリスセンターの環境講座を受講した前後で、「環境」についての知識や考え方に変化があった者の割合である。平成 26 年度の基準値の値が無いため、平成 28 年度の値を基に、目標値の達成に向けて取り組んでいく。

□ 平成 28 年度の主な成果

- ・エコ生活（アクション 9）で実施率の高い取り組みは「アクション 6：水道はこまめに止めよう」91%で、低い取り組みは「アクション 7：お風呂は間をあげずに入浴し

よう」70%である。今後、イベントの際にエコ生活（アクション9）の啓発とともに、取り組みの強化に努めていく。また、環境講座受講後の知識・考え方の変化があった者の割合は63%で、半数を超えており一定の成果を得た。

4 参考指標

表3 平成28年度における参考指標の実績

施策	参考指標	実績値 平成28年度
学びの機会の提供	環境保全キャンペーン実施回数	4回
	エコチェックシート参加者数	3,964人
	標語・ポスター展応募学校数及び応募者数	31校 1,912点
	環境イベント等開催回数・参加人数	136回・69,137人
	環境講座等開催回数	615回
	エコポリス板橋環境行動会議活動数	4回
	喫煙マナーアップ推進員登録数	94人
	いたばしエコ活動推進協議会活動数	33回
情報の提供・ 活用促進	環境情報誌等の発行回数及び発行部数	24回・127,317部
	環境に関する教材・学習資料の発行回数及び発行部数	5回・91,600部
	啓発用看板配布数	27,432部
	エコポリスセンターホームページ更新回数	418回
	環境教育プログラム数	206件
人材の育成・ 活躍促進	人材育成に関わる環境講座開催回数	9回
	ボランティア等の協力を受けたエコポリスセンター事業数	197件
	環境学習講師派遣実施件数	116件
	環境教育の担い手人数	83人
	環境保全行動の表彰件数	6件
場・拠点の整備・ 活用	区民農園面積	43,845㎡
	農地面積	215,689㎡
	公園面積	1,892,607.26㎡
	市民緑地の開設数	0ヶ所
	区民による公園樹木手入れ参加者数	28人
	保存樹林等面積・保存樹木本数・保存生垣延長距離	保存樹林面積：39,987㎡ 保存竹林面積 1268.86㎡ 保存樹木本数：1,820本 保存生垣延長距離：3451.2m
	公共施設の緑化件数	173件
	エコポリスセンター入館者数	147,894人
各主体による環境 教育の取組支援	住宅用新エネルギー・省エネルギー機器導入補助	294件
	事業者用新エネルギー・省エネルギー機器導入補助	13件
	雨水タンクの助成	18個
	環境教育器材の貸出回数	90件
	商店街・オフィスリサイクル回収量	4,131kg
	いたばしエコ・ショップ店舗数	15店
	集団回収登録団体数	895団体
	屋上緑化助成件数	助成0件 0㎡
	生垣助成及びブロック塀撤去助成の距離	生け垣：30.3m ブロック塀撤去：21.23m

